

## 内蔵データカートリッジドライブユニット (PY-RD101, PYBRD101)

### (1) 概要

2.5 インチHDDをカートリッジ化してサーバへの着脱を可能とし、可搬性を持たせたデータカートリッジドライブユニット。データのバックアップを HDD に行うことでバックアップ業務の高速化とメンテナンスフリーをはかるとともに、サーバへの導入がしやすい低価格なバックアップ装置です。

### (2) 特長

- ・ 2.5 インチ HDD を媒体として採用し、高速なデータバックアップ(最大 16MB/秒)が可能です。
- ・サーバへも導入がしやすい低価格を実現しています。
- ・周囲塵埃の耐性が高く、お客様によるお手入れが不要なメンテナンスフリーのバックアップ装置です。



外観

### (3) 仕様

#### 1) 仕様一覧

項目	仕様	備考
製品名称	内蔵データカートリッジドライブユニット	
型名	PY-RD101, PYBRD101	
インターフェース	USB 2.0	
データ記憶容量(*1)	40GB, 80GB, 120GB, 160GB, 320GB, 500GB, 1TB, 2TB (データカートリッジ種により異なります)	
データ転送速度(*2)	最大16 MB/秒	
エラーレート	訂正不能エラーは1×10 の14 乗bit のリードに1回以下	
外形寸法[mm]	幅 147.0 × 高さ 41.6 × 奥行き 171.1 5インチ内蔵オプションベイを1 スロット使用	ベゼル、コネクタ部を含む(突起は除く)
質量	635g (データカートリッジ含まず)	
消費電力	最大 20W	
発熱量	最大 72 kJ/h	
添付品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USB ケーブル [一式] (*3)</li> <li>・DC 延長ケーブル [一式] (*3)</li> <li>・保証書 (*4)</li> <li>・富士通バックアップデバイスの関連情報/Relevant Information for Fujitsu Backup Devices</li> <li>・PRIMERGY 製品の取り扱いについて (*5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に個数の記載のないものは数量1</li> <li>・データカートリッジは別手配。</li> </ul>
適用機種	便覧またはシステム構成図参照	
適用 OS / ソフトウェア	バックアップ(装置・OS・ソフトウェア)適用一覧を参照	
データカートリッジの交換目安	500 回の挿抜、または 5 年。	

(\*1) 容量表現は、1GB = 1000×1000×1000 byte で換算しています。

(\*2) 転送速度は、1MB/秒= 1000 × 1000 Byte/秒で換算しています。

(\*3) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体に組み込まれています。

(\*4) カスタムメイド型名の場合、サーバ本体の保証書に含まれます。

(\*5) 一般型名の場合のみ添付されています。

## 2) 規格の取得状況

安全規格	EN 60950-1
電気用品安全法	対象外
RoHS 指令	対応済み
J-MOSS (日本版 RoHS)	対象外
グリーン購入法	対象外

## (4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載します。  
 詳細は本装置の取扱説明書およびバックアップソフトウェア等、関連製品の説明書を参照してください。  
 また、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」の注意事項も参照してください。

## ■ OS / バックアップソフトについて

- ・Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2 で、本装置をご使用になる場合は、別途専用のバックアップソフトウェアが必要になります。  
 尚、本装置をサポートするバックアップソフトウェアについては、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 でご使用になる場合は、弊社 HP の「Windows Server 2012 の動作確認情報」、「Windows Server 2012 R2 の動作確認情報」をご確認ください。また、バックアップソフトのサポート状況につきましては別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・本装置をバックアップソフトウェアで使用している時にデータカートリッジの「ディスクのボリュームチェック」(チェックディスク)を実施しないでください。

## ■ データカートリッジについて

## ➤ データカートリッジの取り出し

- ・OS 起動前にデータカートリッジの取り出しを行う場合は、イジェクトボタンを押してください。
- ・OS 起動後はイジェクトボタンを使用しないでください。
  - Windows でデータカートリッジの取り出しを行う場合  
 「エクスプローラ」などから『イジェクト』を選択して排出させてください。
  - Linux でデータカートリッジの取り出しを行う場合  
 バックアップソフトウェアなどを終了し、umount 処理を行った後、eject コマンドを実行してください。

## ➤ データカートリッジの取扱い

データカートリッジ(データカートリッジ RDX 及びデータカートリッジ RD)は、HDD を内蔵していますので、丁寧に取り扱いください。データカートリッジはある程度の衝撃にも耐える構造になっていますが、強い衝撃を受けると故障する場合があります。強い衝撃を受けたデータカートリッジは使用せず、新しいものと交換していただくよう、お願いいたします。

## ➤ データカートリッジのパーティション

データカートリッジ内を複数のパーティションに分割して使用することはできません。

## ■ その他

- ・データカートリッジに OS をインストールして、本ディスクから OS を起動することはできません。
- ・本装置にデータ圧縮の機能はありません。
- ・本装置はバックアップ専用としてご使用ください。  
データカートリッジが故障／破損した場合にデータ損失につながる為、一次ストレージとしての使用は避けてください。
- ・Windows などでは USB デバイスは取り外し可能な装置として扱われますが、「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を行うと、本装置を再認識させるためにサーバのリポートが必要になります。OS 動作中は本装置の取り外し操作を行わないでください。

## (5) サプライ品

### ➤ ご利用できるカートリッジについて

本製品でご利用できるカートリッジは、下表を参照ください。

記憶容量	品名	購入単位	商品番号 製品型名	購入先
40GB	データカートリッジ RD 40GB	1 巻	0162110	富士通コワーコ株式会社
80GB	データカートリッジ RD 80GB	1 巻	0162120	富士通コワーコ株式会社
120G	データカートリッジ RD 120GB	1 巻	0162130	富士通コワーコ株式会社
160GB	データカートリッジ RD 160GB	1 巻	0162140	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1 巻	0162141	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1 巻	PG-RDC16	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1 巻	PY-RDC16	富士通株式会社
320GB	データカートリッジ RD 320GB	1 巻	0162150	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1 巻	0162151	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1 巻	PG-RDC32	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1 巻	PY-RDC32	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1 巻	PY-RDC32A	富士通株式会社
500GB	データカートリッジ RD 500GB	1 巻	0162160	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1 巻	0162161	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1 巻	PG-RDC50	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1 巻	PY-RDC50	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1 巻	PY-RDC50A	富士通株式会社
1TB	データカートリッジ RDX 1TB	1 巻	0162170	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1 巻	PG-RDC100	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1 巻	PY-RDC1T	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1 巻	PY-RDC1TA	富士通株式会社
2TB	データカートリッジ RDX 2TB	1 巻	0162180	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 2TB	1 巻	PY-RDC2TA	富士通株式会社

注：容量は、1GB=1000 × 1000 × 1000 byte、1TB=1000 × 1000 × 1000 × 1000 byte 換算です。

注：データカートリッジ RD 及び データカートリッジ RDX の初期フォーマットは NTFS です。

➤ ご購入できるカートリッジについて

- ・ 弊社販売品  
弊社 Web サイト(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>)のシステム構成図をご確認ください。
- ・ 富士通コワーコ販売品  
富士通コワーコ Webサイト(<http://www.fujitsu.com/jp/group/coworco/>)のサプライ用品のページの「データカートリッジRDX」をご確認ください。

## (6) 接続条件

- サーバ内蔵ベイ接続  
サーバ内部の USB ポートとの一対一接続のみサポート。  
サーバ1台に対して、本装置は1台のみ接続可です。(複数台の接続は未サポート)

サーバ	対応型名	接続ケーブル
TX100 S3 TX140 S1 TX150 S8 TX200 S7 TX300 S7	PY-RD101	別手配不要(本製品に添付)
RX350 S7 RX500 S7 RX600 S6 MX130 S2	PYBRD101	別手配不要(サーバ本体に組み込まれています)

- PRIMERGY SX10 S2(バックアップキャビネット)接続  
本装置は、SX10 S2 に搭載できません。
- PRIMERGY SX05 S1 (USB) (バックアップキャビネット)接続  
本装置は、SX05 S1 (USB)に搭載可能です。  
詳細については、PRIMERGY SX05 S1 の記事を参照ください。